



つなん社協 **だより**

令和7年8月5日号

vol.281

【発行】津南町社会福祉協議会

こどもだって、おとなだって、みんながいて楽しい。

地域食堂 **おむすび**

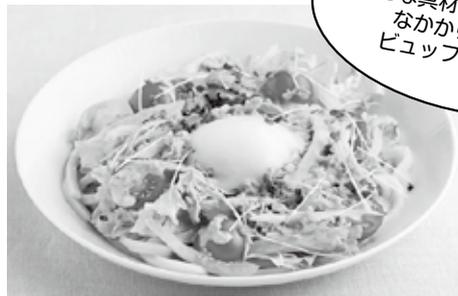
今回のメニューは…

- ・ サラダうどん
- ・ フルーツポンチ

～ お食事代 ～

こども（中学生以下） 無 料
 おとな（高校生以上） 200 円

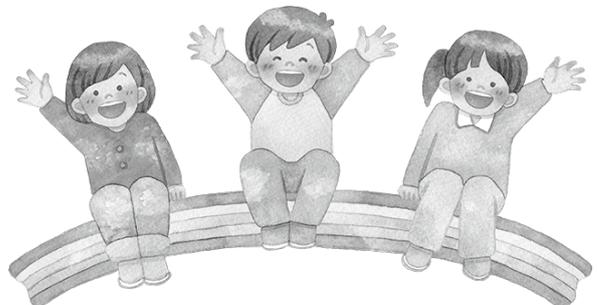
入場は
無料



☆サラダうどんのトッピングは、好きな具材を10種類以上のなかから選び放題のビュッフェ方式です！

スケジュール

- 10:00 オープン
- 10:30 よみきかせタイム
- 11:30 ランチスタート
- 14:00 クローズ



楽しいイベント盛りだくさん！

- スーパーボールすくい ● おさがりマーケット
- おかしキャッチ ● みんなで海を作ろう
- お持ち帰りプレゼント ● かき氷

詳細は7月20日号嘱託員文書で配布したチラシかホームページでご確認ください。



HPはこちら



チラシ

～地域食堂おむすびってなあに？～

子どもでも、大人でも、お年寄りでも、ひとりでも、誰でも参加できる「地域の居場所」。

ごはんを食べに来てもいい、遊びに来てもいい、お茶のみの場所にしてもいい。そんな自由な場所が「地域食堂おむすび」です。

外に出たくなくなるようなきびしい暑さだからこそ、遊びに来てください。

令和6年度 事業実施報告

令和6年度も多くのボランティアに支えられ、福祉の中核として『住み慣れた地域や家庭で生きがいをもって安心して生活できる地域の福祉の推進』に努めました。

法人の体制整備

- ◇理事会（5回） 定時評議員会（1回）
臨時評議員会（1回） 監事監査会（2回）
評議員選任・解任委員会（1回）
各委員会の開催（2回）
- ◇広報啓発活動
・「ふくしかつどう」の発行 6回
- ◇研修会及び諸会議への参加
- ◇社協ホームページによる情報発信

ボランティアセンター機能強化の促進

- ◇ボランティア登録された団体および人数
（29団体 総数465名）
- ◇福祉研究普及校の支援
・町内小・中学校・中等教育学校(前期課程)
- ◇24時間テレビチャリティー・キャンペーン
「街頭募金活動」の実施およびメルシーつな
ん様店舗内に募金箱を設置
- ◇ボランティア連絡協議会総会の開催
- ◇ボランティアの集いの開催 47名
- ◇第27回ボランティアサマースクールの開校
延べ21名
- ◇ボランティア講習会の開催 10名

地域福祉事業の充実強化

- ◇老人給食サービス事業の実施
・給食弁当（週2回 月・木曜日夕食）
98回 実施 年間配食数 5,376食
- ◇おせち料理サービス事業の実施
39世帯（44食）
- ◇子どもの遊び場遊具等の設置（ベンチ:3台）
- ◇男の料理教室の開催（年1回）
- ◇新一年生お祝い事業の実施 48名
- ◇赤ちゃん誕生お祝い券支給事業の実施 23件
- ◇在宅心身障害者の料理教室の開催（年1回）
- ◇冬期福祉アパートの運営（12月～3月）
入居者なし
- ◇要援護世帯除雪援助事業（141世帯）
・高齢者、障害者等の対象世帯の屋根除雪の補助
- ◇要援護世帯等対象に歳末慰問の実施 対象世帯124件
- ◇町敬老事業への協力
・作文掲載：上郷小学校児童3名
・米寿の方にお祝い菓子を贈呈：89名
- ◇一人暮らし高齢者集合昼食会の開催 29名
- ◇知的障害者成年交流会の実施支援 17名
- ◇地域支え合い事業の実施活動回数 97回
- ◇こども健口の歯事業 対象児童 354名
- ◇子ども食堂プレオープン事業 来場者 87名
ボランティア 23名
- ◇フードバンク活動の実施



いきいきサロン（ピンポン玉入れ）



こども健口の歯事業

共同募金運動の推進

- ◇赤い羽根共同募金運動の実施
- ◇歳末たすけあい募金運動の実施
- ◇あったか雪募金運動の実施
- ◇新潟県共同募金会津南町共同募金委員会の事務

相談事業・援助事業の推進

- ◇心配ごと相談所の運営 相談件数19件
- ◇ひきこもりサポート事業
 - ・ひきこもりがちなかたや生きづらさを抱える人たちの居場所
 - 『カンガルーのちえぶくろ「ぼっけ」』 50回 151名
 - ・不登校、ひきこもり家族の会 6回 13名
- ◇生活福祉資金・たすけあい金庫貸付事業
- ◇日常生活自立支援事業の推進
利用希望者なし

いきいきサロン事業の推進

- ◇公民館を会場に仲間づくりと、いこいの場設置
・19地区延べ回数 106回 参加者770名

その他

- ◇福祉車両（車椅子移動車）貸出30回
- ◇福祉用具（車椅子）貸出15回
- ◇津南町家族会への協力支援
- ◇福祉団体事務の受託業務
 - ・津南町老人クラブ連合会
 - ・津南町身体障害者互助会
 - ・津南町手をつなぐ親の会



令和6年度 社会福祉協議会決算報告

支 出	
《法人運営》	
法人運営事業	16,241,915円
《社会福祉活動事業》	
社会福祉活動事業	7,539,334円
ボランティアセンター活動事業	5,084,630円
共同募金配分金事業	3,872,025円
《受託事業》	
配食サービス事業	3,575,797円
心配ごと相談事業	88,683円
要援護世帯除雪援助事業	6,193,271円
いきいきサロン事業	517,421円
ひきこもりサポート事業	431,600円

収 入	
会 費	3,057,400円
寄付金	107,859円
補助金	22,683,000円
受託金	10,138,972円
事業収入	1,265,620円
共同募金配分金	3,575,840円
その他の収入	364,994円
繰越金	2,292,644円
積立預金取崩収入	848,217円

【たすけあい金庫貸付事業を除く】

収入合計	44,334,546円
支出合計	43,544,676円
収支差額	789,870円

(次年度繰越金)

就任の御挨拶



津南町社会福祉協議会

会長 桑原 司

令和7年6月の理事会において石田吉久前会長の後任として、津南町社会福祉協議会の会長に就任いたしました桑原司でございます。

歴史ある当社協の重責を担うこととなり、身の引き締まる思いであります。

役員と共に、津南町社会福祉協議会の円滑な運営を進めながら地域福祉の充実と発展を目指し、誠に微力ではありますが、職責をしっかりと果たすよう努めてまいり所存でございます。

さて、少子高齢化や核家族化の進行に伴い、地域社会を取り巻く環境は大きく変化し、高齢者の孤立や子育てに対する不安、経済的困窮への対応など、住民生活の身近なところでさまざまな福祉課題は深刻化し顕在化しております。

このような状況の中、当社協ではこれらの福祉課題の解決や地域福祉の向上に取り組み、地域の方々の協力による福祉活動の推進に努めて参ります。

これまでも高齢者、障害のある方、子供達そして支援を必要とする方々の暮らしを支えるため、多くの皆様のボランティア活動によるご尽力とご協力により、その福祉活動が勧められてきたことにより感謝申し上げます。

そして人口減少や地域のつながりの希薄化、ひきこもりなどといった課題に直面する中で、地域主体の活動やボランティアの力がこれまで以上に重要になっております。

今後「誰もが安心して暮らせる町づくり」を推進するため、町民の皆様方のお力添えをいただきながら役員が一丸となって邁進していきたくと考えております。

引き続きのご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます、就任にあたってのご挨拶とさせていただきます。

退任の御挨拶

津南町社会福祉協議会

前会長 石田 吉久

このたび、6月20日の評議員会をもって会長の職を退任いたしました。

平成28年に理事に任命され、令和3年から会長職を仰せつかりました。

歴史ある津南町社会福祉協議会の会長として私のような者が果たして務まるのかと心配いたしました

が、理事・監事、評議員の皆様がたからの力強いご指導・ご協力によりまして、大過なく4年間の会長職を全うすることが出来ました。さらに、何よりも社協の事業を支えてくださっているボランティアの皆様がたのご支援をいただいたことにより務められたもの、心より感謝を致し、厚く御礼を申し上げます。

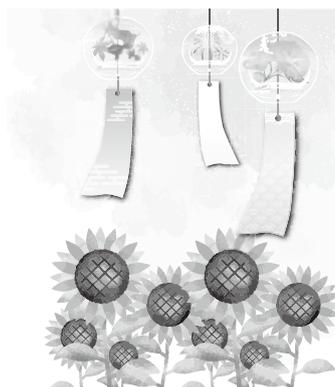
在任中早々、コロナウイルスの蔓延からはじまり、町民の皆様とのふれあいを主体とする社協事業のほとんどが縮小または中止とせざるを得ない状況となって参りました。

それでも、老人給食等感染防止に努めながら何とか事業を継続していったことを改めて思い出します。

この間の社協の事業に対するボランティアの皆様のご活動に対し、心より感謝の念を覚えるところでもあります。

さいわい一昨年に入り徐々に終息をしてきましたのでそれに伴い社協の事業の大部分が実施できるようになり、令和5年度には「津南町社会福祉大会」も開催することができました。

町民の皆様より常日頃地域福祉に対してご理解とご支援をいただいているおかげでコロナウイルスの影響も最小限に抑えることができたこと心より感謝申し上げますとともに、今後ますますのご支援とご協力をお願い申し上げます、当社協事業のさらなる進展と地域福祉の充実を祈念いたしまして退任のご挨拶とさせていただきます。



～津南町社会福祉協議会 理事・監事・評議員のご紹介～

任期満了に伴い役員の変更が行われ、次のかたがたが就任されました。

理事・監事 (任期: 令和7年6月20日～令和11年6月の定時評議員会の終結の時まで)

役職	氏名	役職	氏名	役職	氏名
会長	桑原 司	理事	福原幸夫	理事	山田春夫
副会長	桑原政司	理事	涌井 教	常務理事	野崎 健
理事	高野浩一	理事	島田隆吏	監事	藤木隆夫
理事	村山道明	理事	鈴木 大	監事	小巻沢 誠

評議員 (任期: 令和7年6月20日～令和11年6月の定時評議員会の終結の時まで)

氏名	選出区分	氏名	選出区分	氏名	選出区分
桑原 香代子	住民代表	志賀 明	住民代表	桑原 義信	身体障害者互助会
山田 正美	住民代表	福原 廣	住民代表	涌井 巧	恵福園
江村 章雄	住民代表	島田 敏夫	教育委員会	濱崎 あずさ	かりんの里
河田 秋夫	住民代表	松縄 雪乃	心配ごと相談員	大関 和子	老人給食ボランティア
石田 政臣	住民代表	志田 英子	町青少年育成町民会議	高橋 ヒロ子	恵福園友の会
山田 ひとみ	住民代表	福原 正	老人クラブ連合会	桑原 悦子	民生児童委員

2次募集

令和7年度

『あったか雪募金助成事業』 のご案内

津南町共同募金委員会では、自力で除雪が困難な高齢者、障がい者世帯等を対象に除雪活動支援ボランティアとして活動する団体へ活動費の助成の公募を行います。

助成対象経費 資機材や防寒具の購入費、除雪用機械の借上げ料・購入費・修繕費・燃料代、除雪機械運搬用経費、ボランティア保険料等

1団体への助成上限額 5万円

※初めて申請する団体は助成上限額 10万円

助成対象年度 令和7年度冬期間
(令和7年12月～令和8年3月末まで)

申請書提出期限 令和7年8月29日まで

申請書類は、津南町共同募金委員会(社協内)にあります。
申請方法等について、詳しくは下記に問い合わせください。

■お問い合わせ・申請書提出先
津南町共同募金委員会(社協内)
TEL:765-3774

令和7年度

共同募金助成交付式を 開催しました

津南町共同募金委員会では、6月20日(金)に共同募金助成交付式を開催しました。

令和6年度に皆さまからご協力いただきました赤い羽根共同募金を財源とした助成金を下記の団体に交付いたしました。

多くの皆さまの善意が、地域の福祉活動に活かされています。ありがとうございました。

地域福祉団体活動助成 (4団体)

- ・津南町老人クラブ連合会
- ・津南町身体障害者互助会
- ・津南町手をつなぐ親の会
- ・津南町家族会



地域福祉・在宅福祉事業費助成 (1法人)

- ・津南町社会福祉協議会

4団体 1法人 2,655,989円

「日常生活自立支援事業」をご存じですか？

認知症の高齢者や知的障害のあるかた、精神障害のあるかたなど、日常の生活をしていく上で、必要な福祉サービスの利用などについて自分ひとりの判断で行うことに不安のあるかたが、地域で安心して生活できるようにお手伝いします。

どんな人が利用できるの？

お金の使い方や支払い、書類の書き方や
お金の管理など生活に不安のあるかた



どんなサービスが利用できるの？

- ・福祉サービス利用のお手伝い
- ・日常的な金銭管理のお手伝い
- ・大切な書類などのお預かり

利用料は？

契約前の相談や支援計画の作成にかかる費用は無料です。
契約後、サービスを受ける場合は利用料及び生活支援員の交通費がかかります。
※書類預かりサービスは、別途利用料がかかります。

～利用するまでの流れ～

相談

社会福祉協議会へご相談ください。

訪問

職員が訪問し、困っていることなどをお聞きします。

計画

お話を伺いながら「契約書」と「支援計画」を作成します。

契約

ご本人と社会福祉協議会とが契約を結びます。

支援の開始

担当の生活支援員が訪問し、「支援計画」に基づいてお手伝いをします。



津南町民のかたは、赤ちゃん誕生の際に、おむつ購入券 7,000 円分がもらえます!!



赤ちゃん誕生お祝い券支給事業のご案内

津南町社会福祉協議会では、子どもの健やかな成長と子育て世代の経済的負担の軽減を図るため、子育てに必要な紙おむつの購入費用の一部を商品券「赤ちゃん誕生お祝い券」で助成しています。津南町役場福祉保健課で、「子ども医療費受給者証」交付の際に「赤ちゃん誕生お祝い券支給申請書」のご案内がありますので、必要事項をご記入の上、津南町社会福祉協議会に書類を提出してください。

≡ 対象新生児：津南町に住所を有する新生児

≡ 支給対象者：新生児の父又は母のうち、新生児の出生の日において津南町に住所を有している者で新生児と同一世帯に記録されている者。なお、出生の日から3か月後の末日までに申請してください。

≡ 支給額：新生児1人につき、紙おむつ購入商品券7千円分

～誰でも安心して過ごせる居場所～

カンガルーのちえぶくろ『ぽっけ』

だれにも会いたくないけど、誰かとつながっていたい。ひきこもりがちになっている。出かけたけど、どこにいったのかわからない。誰かに話を聞いてもらいたい。『ぽっけ』はカンガルーのおなかの「ポケット」みたいにあなたかくて安全な居場所です。まずは足を運んでみてください。

カンガルーのちえぶくろ

ぽっけ



- 開催日：毎週火曜日
- 時間：午前10:30～午後3:30
- 場所：津南町社会福祉協議会 2階 小会議室
- 参加費：無料

『不登校・ひきこもり家族の会』開催のお知らせ

不登校や、ひきこもりがちなかたをもつご家族を対象に「家族の居場所」として開催しています。同じ悩みを抱えたかた同士、思いを共有することで、気持ちが少しだけ楽になるかもしれません。まずは家族から元気になっていきましょう。

- 日時 ● 令和7年8月29日(金) 午後7時から
- 場所 ● 津南町文化センター 1階研修室

◆詳細お問い合わせ・お申し込み◆

津南町社会福祉協議会 Tel.025-765-3774 E-mail : info@tsunan-shakyo.or.jp

心の宝宝箱

多くのかたがたから、心温まる金品をいただき感謝申し上げます。ご好意にそえるよう福祉事業に使わせていただきます。次のおり報告させていただきます。お礼申し上げます。

(五月二日～七月十五日まで)

寄付金

匿名様 三、〇〇〇円
匿名様 四、〇〇〇円

使用済み切手

恵福園なかつ様
藤ノ木電機様
なじよもん様
大平和子様(越渡)
本山スミ子様(芦ヶ崎)
樋口喜代子様(大割野)
津南町森林組合様
田中たんぼ様の会様
匿名様

未使用テレカ
宮野原白銀会 有志様

未使用はがき
小島香代子様(芦ヶ崎)

書き損じハガキ

桑原様

ベルマーク

恵福園なかつ様
藤ノ木電機様
貝沢由美様(鹿渡新田)
本山スミ子様(芦ヶ崎)
田中たんぼ様の会様
匿名様

食品寄付

匿名様
匿名様

心配ごと相談

心配なこと、困っていること
一人で悩まず
お気軽にご相談ください。

相談日：8月21日(木)
9月18日(木)

時間：午後1時～4時まで

場所：津南町社会福祉協議会 相談室

- ◎相談は無料で、相談の秘密は固く守られます
- ◎玄関から直接相談室に入室できます
- ◎予約は不要です

【お問い合わせ先】

津南町社会福祉協議会 Tel 765 - 3774



車いすを 無料でお貸しします

社会福祉協議会では、町内在住の方でケガや通院等により、一時的に車いすを必要とされるかたに無料で車いすの貸し出しを行っています。

貸し出しの際には、窓口で借用申請書の記入をしていただきます。

- ※最長で半年まで貸し出し可能です。
- ※事前にお電話で予約をお願いします。

【ご予約・お問い合わせ】
津南町社会福祉協議会
TEL：765 - 3774



24時間テレビ

チャリティー街頭募金

津南町社会福祉協議会では、TeNYテレビ新潟からの依頼に基づき、学生ボランティアによるチャリティー街頭募金活動を実施します。お預かりした募金は、福祉車両の贈呈や災害復興支援等に使われます。皆さまのあたたかいご協力をお願いいたします。

街頭募金

開催日時：8月31日(日)

午前10時～午後6時まで

会場：津南ショッピングセンター
メルシーつなん様店舗入り口付近

窓口募金

平日午前8時30分～午後5時15分まで
社会福祉協議会事務所にて、8月29日(金)まで募金を受け付けています。